

夏季公開講座

2026年8月24日（月）
帝京大学八王子キャンパス（受講無料）

前半の部（13:00～14:30）

後半の部（14:50～16:20）

先生もウェルビーイング！
～充実した生活と仕事～

【主な対象：中堅以降の教員】



茂野 賢治

（帝京大学大学院教職研究科 教授）

先生が充実したライフを！
～仕事が忙しすぎるのをあきらめない～

【主な対象：初任者・若手教員】

己を知り、新学習指導要領を知れば、
改訂危うからず

【主な対象：教員歴およそ10年目まで】



川上 真哉

（帝京大学大学院教職研究科 准教授）

新学習指導要領に向け、
「能力に応じて」を考える

【主な対象：教員歴およそ10年目以降】

道徳教育・道徳科の基礎基本

【主な対象：若手教員】



藤澤 美智子

（帝京大学教育学部 教授）

「考え・議論する道徳」の実装に向けて

【主な対象：全般】

教師が自己を探究するリフレクション

【主な対象：全般】



町支 大祐

（帝京大学大学院教職研究科 准教授）

教師が自己を探究するリフレクション

【主な対象：全般】 ※前半と同じ内容です

いじめ事例から問い直す初期対応と組織対応
～子どもに寄り添うための実践的視点～（前半）

【主な対象：全般】



建部 豊

（帝京大学大学院教職研究科 教授）

いじめ事例から問い直す初期対応と組織対応
～子どもに寄り添うための実践的視点～（後半）

【主な対象：全般】



各講座の詳細は裏面をご覧ください。

受講はWebフォームでの事前申込が必要です（8月10日まで）。

<https://x.gd/7EQ0V>

主催：NITS帝京大学センター・帝京大学大学院教職研究科

前半の部 (13:00~14:30)

A-1	先生もウェルビーイング！～充実した生活と仕事～【主な対象：中堅以降の教員】
講師	茂野 賢治 (帝京大学大学院教職研究科 教授)
概要	「学校の先生を応援したい！」そんな一心で講座を運営します。給特法改正の経緯や働く人の権利をお伝えし、メンタルヘルスの充実を楽しく図っていきます。前半・後半ともに各界で活躍されているお二人をゲストにお招きして演習していきます。 ゲスト：工藤 祥子氏 (厚生労働省 過労死等防止対策推進協議会委員・神奈川過労死等を考える家族の会 代表) / 山岡 遥平氏 (神奈川総合法律事務所 弁護士)

B-1	己を知り、新学習指導要領を知れば、改訂危うからず【主な対象：教員歴およそ10年目まで】
講師	川上 真哉 (帝京大学大学院教職研究科 准教授)
概要	新学習指導要領全面実施が令和12,13年度から予定されています。本講座では、最新情報をもとに、要点を確認します。新学習指導要領についてやる・やらないではなく、何をどの程度行うかの資源配分 (カリキュラム・マネジメント) に役立つ内容となることを目指します。

C-1	道徳教育・道徳科の基礎基本【主な対象：初任者・若手教員】
講師	藤澤 美智子 (帝京大学教育学部初等教育学科 教授)
概要	初任者・若手教員向けに道徳教育および道徳科の本質理解が一層深まるよう、理論と実践を往還する構成とします。理論と実践の学びを通して、探究し、明日からの授業に生かせるヒントを見出していきます。

D-1	教師が自己を探究するリフレクション【主な対象：全般】
講師	町支 大祐 (帝京大学大学院教職研究科 准教授)
概要	本講座では、教師としての「振り返り (リフレクション)」について取り上げます。対話やワークに取り組みながら、ご自身の「観」に目を向け、「次に踏み出す一歩」について立ち止まって考えられるような、そんな時間にできればと思っています。

E-1	いじめ事例から問い直す初期対応と組織対応 ～子どもに寄り添うための実践的視点～ (前半)【主な対象：全般】
講師	建部 豊 (帝京大学大学院教職研究科 教授)
概要	最新のいじめ事例を基に解決の方策を探究します。学級担任による初期対応や学校組織としての対応について、「では、どうすればよかったのか」という視点から実践的に検討します。グループ協議を通して、多様な立場から現実的な対応の在り方を考えます。

後半の部 (14:50~16:20)

A-2	先生が充実したライフを！～仕事が忙しすぎるのをあきらめない～【主な対象：初任者・若手教員】
講師	茂野 賢治 (帝京大学大学院教職研究科 教授)
概要	教員生活、そして人生を謳歌して子どもや多くの人と支え合う社会を一緒に創りましょう！ 元中学教員と法律、メンタルヘルスケアのプロと一緒にウェルビーイングの時間を過ごしていきましょう。 ゲスト：工藤 祥子氏 (厚生労働省 過労死等防止対策推進協議会委員・神奈川過労死等を考える家族の会 代表) / 山岡 遥平氏 (神奈川総合法律事務所 弁護士)

B-2	新学習指導要領に向け、「能力に応じて」を考える【主な対象：教員歴およそ10年目以降】
講師	川上 真哉 (帝京大学大学院教職研究科 准教授)
概要	学習指導要領改訂時に、教育や学びの基本に立ち返るのは大切だと思います。法体系に基づき学校は何をすべきか確認し、「概念的な理解」や「探究的な学び」等、学習科学の知見を活用し、「指導と評価の一体化」や「能力に応じ」た教育について考えます。

C-2	「考え・議論する道徳」の実装に向けて【主な対象：全般】
講師	藤澤 美智子 (帝京大学教育学部初等教育学科 教授)
概要	道半ばと指摘されている「考え・議論する道徳」の実装に向け、その理念を再確認したうえで、受講者自身の課題を基点に、対話や演習を通してこれからの道徳授業の在り方や指導方法の工夫について探究していきます。

D-2	教師が自己を探究するリフレクション ※前半D-1と同じ内容です【主な対象：全般】
講師	町支 大祐 (帝京大学大学院教職研究科 准教授)

E-2	いじめ事例から問い直す初期対応と組織対応 ～子どもに寄り添うための実践的視点～ (後半)【主な対象：全般】
講師	建部 豊 (帝京大学大学院教職研究科 教授)
概要	法律・教育行政・特別支援教育の各分野で活躍されている専門家をお迎えし、前半で協議した事例について、それぞれの立場から考察を深めます。 ゲスト：佐藤 香代氏 (東京弁護士会 弁護士) / 渡辺 浩一氏 (公益財団法人東京都教育支援機構 第一事業部長) / 及川 利紀 (帝京大学大学院教職研究科 教授)

前半・後半の組み合わせは自由です (D-1とD-2は同じ内容です)

問い合わせ先：teikyogste@gmail.com

帝京大学大学院教職研究科 (教職大学院) は、独立行政法人教職員支援機構 (NITS) の地域センター事業を受託し、NITS帝京大学センターを開設しました。NITSと連携し、教職員の主体的・対話的で深い学びにつながる研修、そして、そうした学びを考え続けるコミュニティづくりに取り組んでいきます。近日公開予定のNITS帝京大学センターWebサイトもご覧ください。